

くらしに彩り、豊かさと安心を届ける

いしづか がらす かぶしがいしゃ
石塚硝子株式会社

〒482-8510 岩倉市川井町 1880
TEL: 0587-37-2111
https://www.ishizuka.co.jp



■会社概要■

1819（文政2）年に創業した総合容器・素材メーカーです。ガラス製造からスタートし容器分野で事業拡大、総合容器メーカーとして発展してきました。また、機能性マテリアルの開発や新規事業の創出により、新たな価値の提供を行っています。「くらしに彩り、豊かさと安心をお届けします」を使命として、いつの時代にも求められる企業を目指しています。2013（平成25）年に「愛知ブランド企業」に認定されています。岩倉市には1961（昭和36）年に工場を開設。食器事業への本格参入とびん事業の拡大の足掛かりとなりました。



PET ボトル用プリフォーム



ガラスびん・ガラス食器・PETボトル用プリフォームの製造で国内大手、新規事業の創出に取り組んでいる企業が岩倉市にあります。

人々の生活を支える 様々な容器

現在、岩倉工場では主にガラスびん、ガラス食器、PETボトル用プリフォーム、機能性マテリアルを製造しています。本社の3階にあるショールームには日々の生活で目にする、ガラスびん、ガラス食器、紙バック、PETボトルがたくさん並んでいます。特にPETボトルに膨らむ前の中間材であるPETボトル用プリフォームは国内トップシェアを誇っています。

また、機械でガラス食器を作っている企業は国内に2社しかなく、石塚硝子はそのうちの1社です。ガラスやお皿、調理用、保存用ガラス容器など、若い従業員の発想を活かしながら、新たな製品を開発・製造しています。

ガラスを超えて、 新たな世界を創造

機能性マテリアルである抗菌剤は、ガラスの粉に銀などを混ぜたもので、台所にあるまな板や三角コーナー、バススタブやトイレの便座、通勤電車のつり革などに使われています。

また、口臭ケアに特化した歯磨き粉や、レストランやホテルで料理を温めるた

めに使用する業務用のガラス製ウオーマーの製造・販売など、新規事業の創出にも力を入れています。

「モノづくり ヒトづくり ユメづくり」を目指して

石塚硝子は2019年に200周年を迎えました。総合容器メーカーとして、世の中を支えてきた石塚硝子は、機能性マテリアルの開発や新規事業の創出など新たなステージでの挑戦を続けています。環境問題が注目される中、CO2排出量の削減や資源の有効活用による環境配慮に向けた取り組みも進めております。「モノづくり ヒトづくり ユメづくり」の3つの重なりを強みとして、変化を先取る強い企業であり続けます。

「誰が正しいかではなく、何が正しいか」時代が変化していく中で、正しさも変わっていきます。石塚硝子が大切にしている「誠実さ」を忘れず、これからも物事に真剣に向き合っていきます。



ガラス原料の1つである石灰石に、産業廃棄物となっている卵殻を代用する取り組みを実施。2023年愛知環境省優秀賞受賞。